

NETIS技術説明会 2018

注目のNETIS 登録技術を紹介

発表対象は、いずれもNETIS(新技術情報提供システム)に登録された新技術・新工法です。
メーカーなどの担当者が、概要や特長などを紹介します。

日時 2018.4/24火
13:00~16:35(受付12:00~)

会場 RCC文化センター 定員120人
7階会議室
(広島市中区橋本町5-11)

—NETIS技術発表会プログラム—

- 13:00 ~13:25 「PneumaX(ニューマックス)工法、JETCRETE(ジェットクリート)工法」
／ケミカルグラウト株式会社
- 13:25 ~13:50 「マルチジェット工法」
／マルチジェット工法協会
- 13:50 ~14:15 「先行床施工式フロア型システム吊足場(クイックデッキ)」
／日綜産業株式会社
- 14:15 ~14:25 休憩(10分間)
- 14:25 ~14:50 「土留部材引抜同時充填注入工法」
／協同組合Masters地盤環境事業部会
土留部材引抜同時充填工法研究会
- 14:50 ~15:15 「全天候型仮設屋根『簡易屋根トラス』」
／関西仮設株式会社
- 15:15 ~15:25 休憩(10分間)
- 15:25 ~15:50 「衝突軽減システム付バックホウ」
／コベルコ建機株式会社
- 15:50 ~16:15 テラセルマットレス工法
／東京インキ株式会社
- 16:15 ~16:35 意見交換&お知らせ

申込方法 FAX.082-511-1431

別紙申込書に必要事項をご記入の上、
FAXにて事務局宛にご返信をお願いします。

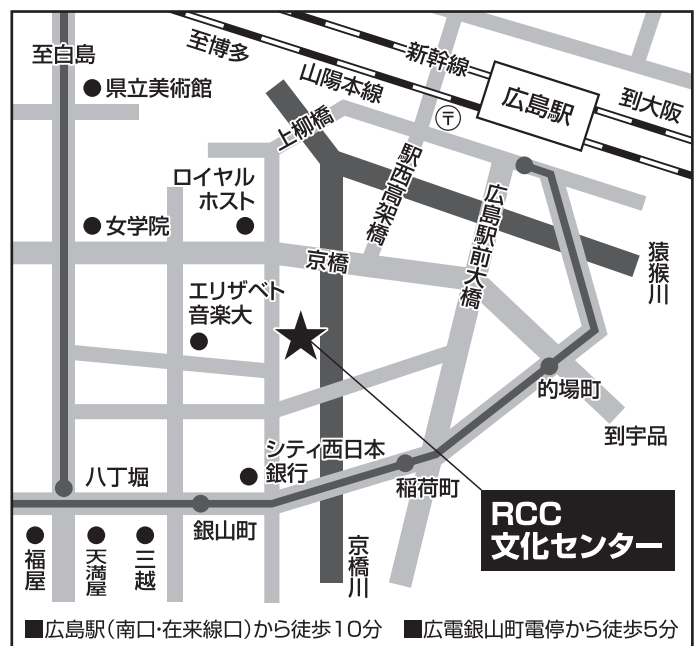
参加費 無 料

申込締切 2018年4月20日(金)
(定員になり次第、締め切らせていただきます)

持ち物 本人確認ができるもの
(CPDS技術者証、免許証等)
※本人確認ができない場合は
受講証明書の発行はできません

継続教育 CPDS認定プログラム
■土木施工管理技士会(3ユニット)

アクセス



問い合わせ先

一般社団法人 広島県建設工業協会 TEL.082-511-1430

NETIS技術説明会

1

PneumaX(ニューマックス)工法、JETCRETE(ジェットクリート)工法

ケミカルグラウト株式会社

【ニューマックス工法】地山パッカ方式による薬液注入工法。三次元の自在ボーリング併用で既設構造物直下への注入も可能で、地中に注入機材を残置せず施工を完了できる。

【ジェットクリート工法】高圧噴射による強度や改良径、形状等を任意に設定できる地盤改良工法。必要最低限の改良強度と効率的な形状や径による合理的な設計・施工が可能となる。

2

マルチジェット工法

マルチジェット工法協会

多孔管を使用した高圧噴射攪拌による壁状、扇形、格子状の深層混合処理工法。揺動が出来、改良範囲を超えた部分が減少することで、硬化材噴射量、および排泥発生量が低減し、経済性の向上が図れる。

3

先行床施工式フロア型システム吊足場(クイックデッキ)

日綜産業株式会社

従来型のパイプ式吊足場をシステム化する事により①熟練工でなくても容易に吊足場が構築可能②高強度材の使用により最大吊りチェーンピッチ5m、跳ね出し床最大5mを実現③最大100㎡程度の4点ユニット吊りにより工期と高所作業の削減を実現。

4

土留部材引抜同時充填注入工法

協同組合Masters地盤環境事業部会 土留部材引抜同時充填工法研究会

新しい発想で仮設撤去による地盤変位を高度に抑える技術。従来は、仮設撤去による地盤変位が強く懸念される為、地中残置などで対応していた。本技術の活用により、仮設撤去回収が安全にでき事業損失防止にも繋がる。

5

全天候型仮設屋根「簡易屋根トラス」

関西仮設株式会社

専用トラス部材と筋交い、布板を主要部材とし外部足場に直接取付け可能にした仮設屋根であり、従来はH型钢と単管パイプを使用した仮設屋根で対応していた。本技術の活用により仮設屋根の組立解体作業が簡素化され、作業が容易となるため工程の短縮が期待できる。

6

衝突軽減システム付バックホウ

コベルコ建機株式会社

深度センサを使用した衝突軽減システムを搭載したバックホウで、従来は衝突軽減システム未搭載型バックホウで対応していた。本技術の活用により、後方走行時および旋回時の轢かれ事故・挟まれ事故を大幅に軽減することが可能となるため、安全性の向上が図れる。

7

テラセルマットレス工法

東京インキ株式会社

高密度ポリエチレン製のハニカム構造を有するテラセル(グランドセル)を用いて、軟弱地盤上にマットレス基礎を構築。基礎地盤の支持力改善を図るとともに沈下及び不同沈下を抑制する工法である。